

| | | | | | | | | | |
|-------|----|----|------|--------|------|----|-----|-----|---|
| 教科 | 農業 | 科目 | 課題研究 | 単位数 | 2 単位 | 学年 | 2 年 | コース | F |
| 使用教科書 | なし | | | 使用副教材等 | なし | | | | |

| | | | |
|-------|--|---|---|
| 目標 | 自ら森林に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、農林業の各科目で学習した専門的な個々の知識と技術に関連付け、その深化、総合科を図ります。また、問題解決能力や自発的、創造的な学習態度を育てることを目標にしています。 | | |
| 評価の観点 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | ・農林業の専門的な技術を深化・総合化して身につけ、問題解決型の学習を適切に実施するとともに、その学習における計画、取り組み、まとめなど正確に表現している。 | ・設定した課題を分析するなど多面的に考察し、課題と学習の状況を適切に判断するとともに、それらの状況を科学的、合理的に解決しようとする能力を身につけている。 | ・諸問題に関心を持ち、設定した課題に継続して意欲的に取り組むとともに、その課題を目的意識をもって工夫して解決しようとする自発的、創造的な態度を身につけている。 |
| 評価方法 | ・実習状況の観察 (実習内容を理解し、行動することができているか) ・実習記録簿 (知識・技術に関する記述) | ・実習状況の観察 (実習内での自身の役割を把握し、的確に判断できているか) ・実習記録簿 (自分なりの考察についての的確に表現できているか) | ・実習状況の観察 (主体的・協働的に取り組んでいるか) ・実習記録簿 (振り返りや改善策を考え、今後の実習で実践していく姿勢がみられるか) |

| | |
|-------------|--|
| 担当者からのメッセージ | <ul style="list-style-type: none"> ・危険な作業を伴う場合があります。常に細心の注意を払い、真剣に取り組んでください。 ・各教科の内容を実践していきます。班別で行う作業が多いので、指示をきちんと把握し、協力して取り組んでください。 ・5分前行動を身に付けてください。(時間厳守) ・実習服(帽子、ベルト、地下足袋、皮手袋を含む)を忘れないようにしてください。 |
|-------------|--|

| 学期 | 月 | 学習内容 学習のねらい | 観点別評価規準 |
|-----|-------------|---|--|
| 1～3 | 4 ～ 3 | <ul style="list-style-type: none"> ○オリエンテーション ・実習についての注意点や成績評価について確認する | (知):知識・技術 (思):思考・判断・表現 (態):主体的に学習に取り組む態度 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○各班に分かれて昨年度おこなわれた、課題研究について実際に体験し理解する。 ・これまで主には水質調査・新商品開発・森を知る・環境学習の4つの分野に分かれて林産物の製造・開発・実験・制作・調査などを行ってきました。まずはこれらの内容を実際に体験し理解する。 ・昨年度内容を体験した後は、学生自らが進んで研究内容を設定します。これまでの取り組みを参考に、自らの知識を活かし課題解決に向けて取り組みます。 ○計画の立案 ・課題解決のために行わなければならないことを準備・計画します。 ○調査・研究・実験 ・必要に応じて調査・研究・実験を実施します。基礎的なデータを積み上げ、それを解析することで問題解決につなげます。 ○学校農業クラブ活動への参加 ・農業クラブ活動などに積極的に参加することにより、プレゼンテーション能力を高めます。 | <ul style="list-style-type: none"> ○水質調査班 ・水質調査をおこなうことになった経緯や意義を理解できている(知) ・水質調査の簡易な方法を理解できている(知) ・水質調査を正しくおこなうことができる(知)(態)(思) ・四万十川と他の河川との違いを理解できている(知)(態) ○新商品の開発 ・昨年開発した商品の経緯や意義を理解できている(知) ・ノコギリや金槌、丸鋸などの道具を安全に正しく使うことができる(態)(思)(知)(思)(態) ・材木の特性を理解している(知)(思) ○森を知る ・昨年度の活動内容の経緯や意義を理解できている(知) ・さまざまな道具を安全に正しく使うことができる(態)(思)(知) ・季節により、森林の状況が全く違うことを理解できている(知)(思) ・森の中は気持ち良いと思う人が沢山いることを理解できている(知)(思) ○環境調査 ・昨年度の活動内容の経緯や意義を理解できている(知) ・幡多地域にどのような環境問題があるか理解できている(知)(思) ・樹木の病虫害について理解できている(知) ○全体を通して ・時々の学習目標に対応した発言をし、問題が生じたとき、自ら考え、その解決に向けて積極的に取り組んでいる(思)(態) ・知識・技術を習得しようとする周囲と協働して作業に取り組んでいる(思)(態) ・実習記録簿に、自分なりの課題や考察、気づきを記入できている(態)(思)(知) |